



2-6

東文苑と解法論

鈴木敏幸

33

上野の夜を賑やかしく餅ついでいたあのネオンが  
 消えていきい  
 都会入夜を飾る花といえは  
 都会の予約する人を知るは  
 夜の九時を過ぎる山は  
 上野の夜の風景を眺めると  
 電気代の予約するのがあるか  
 今の街をいそいそと消してしま  
 西郷さんの上野の五山の閑  
 静なひと一人  
 上野の夜を賑やかしく餅ついでいたあのネオンが  
 消えていきい  
 都会入夜を飾る花といえは  
 都会の予約する人を知るは  
 夜の九時を過ぎる山は  
 上野の夜の風景を眺めると  
 電気代の予約するのがあるか  
 今の街をいそいそと消してしま  
 西郷さんの上野の五山の閑  
 静なひと一人